

第1 ステップ 「新人研修」

日本文化体験交流塾の新人研修の講師は、まさに、最高のスタッフです。通訳案内士として、トップクラスの実績を誇りながら、各種専門研修の講師を務めています。著書・ブログなどによる情報発信が多いのも、講師の特徴です。

第2 ステップ 「個性を活かす様々な専門研修」

合格後の体系的な人材育成システムが必要であり、当交流塾では、年間100回を超える研修を実施するなかで、合格後2～3年で中堅に育つ会員が多く生まれています。

語学力・表現力研修

- ・通訳技術スキルアップ
- ・パフォーマンス・スキル
- ・英語ガイド・実践教室
- ・ネイティブスピーカー
- ・情報発信力

日本文化理解

- ・英語による茶道教室
- ・寿司づくり/和本入門/浮世絵/和絵の具/立ち居、振る舞い
- ・国立博物館/江戸東京博物館/神田明神/矢来能楽堂実地研修
- ・禅/庭園/茶道/建築/武士道/俳諧

地域別研修

- ・築地/日本橋 / 両国/秋葉原/浅草/上野/谷中/六本木/丸の内等建築
- ・清水/金閣寺/比叡山等
- ・富士山・河口湖
- ・円覚寺/長谷寺、大仏等鎌倉

第3 ステップ 「実務経験を積む」

新人研修終了後、直面する課題は、経験不足です。エージェントは、ガイド実績のない人をほとんど採用しません。ここで、大半の方が通訳ガイドの仕事をあきらめます。こうしたなかで、ボランティアガイドに従事する人も少なくありませんが、諸先輩は、ボランティアを薦めません。何故なら、通訳案内士の職業ステータスを下げると同時に、ガイドスキルが向上しないからです。

お客様から料金をいただいて、仕事することが、ガイドのスキルを高めます。事前調査、ガイドの実施、喜びと反省というサイクルがガイドを育てます。当交流塾では、ほとんどの会員がガイドデビューを果たしています。

体験型観光

- ・寿司づくり
- ・茶道体験
- ・着物・浴衣の着付け・日本舞踊
- ・折り紙、風呂敷包み、書道
- ・忍者、武道

街歩きガイド

- ・築地市場
- ・相撲部屋見学と両国まち歩き
- ・明治神宮・皇居・浅草・秋葉原
- ・鎌倉・箱根・富士山・川越
- ・京都・奈良・大阪

MICE (Meeting, Incentives, Conventions and Exhibitions)

- ・全日空・イオン・ロッテ等の企業
- ・国際会議・通訳ガイドの派遣
- ・訪日教育旅行
- ・留学生等の日本文化体験

※2011年は、3月11日の東日本大震災以降、外国人観光客の激減により、通訳案内士の仕事も減少しています。しかし、IJCEEは、独自の仕事の開拓により、復活し、2011年12月は、延べ28日・回、出動して、計178人の方がお客様が参加されました。

実施の様子は、[こちらをご覧くださいね。](http://www.yamatogokoro.jp/yonehara/2012/01/post_74.html)

http://www.yamatogokoro.jp/yonehara/2012/01/post_74.html